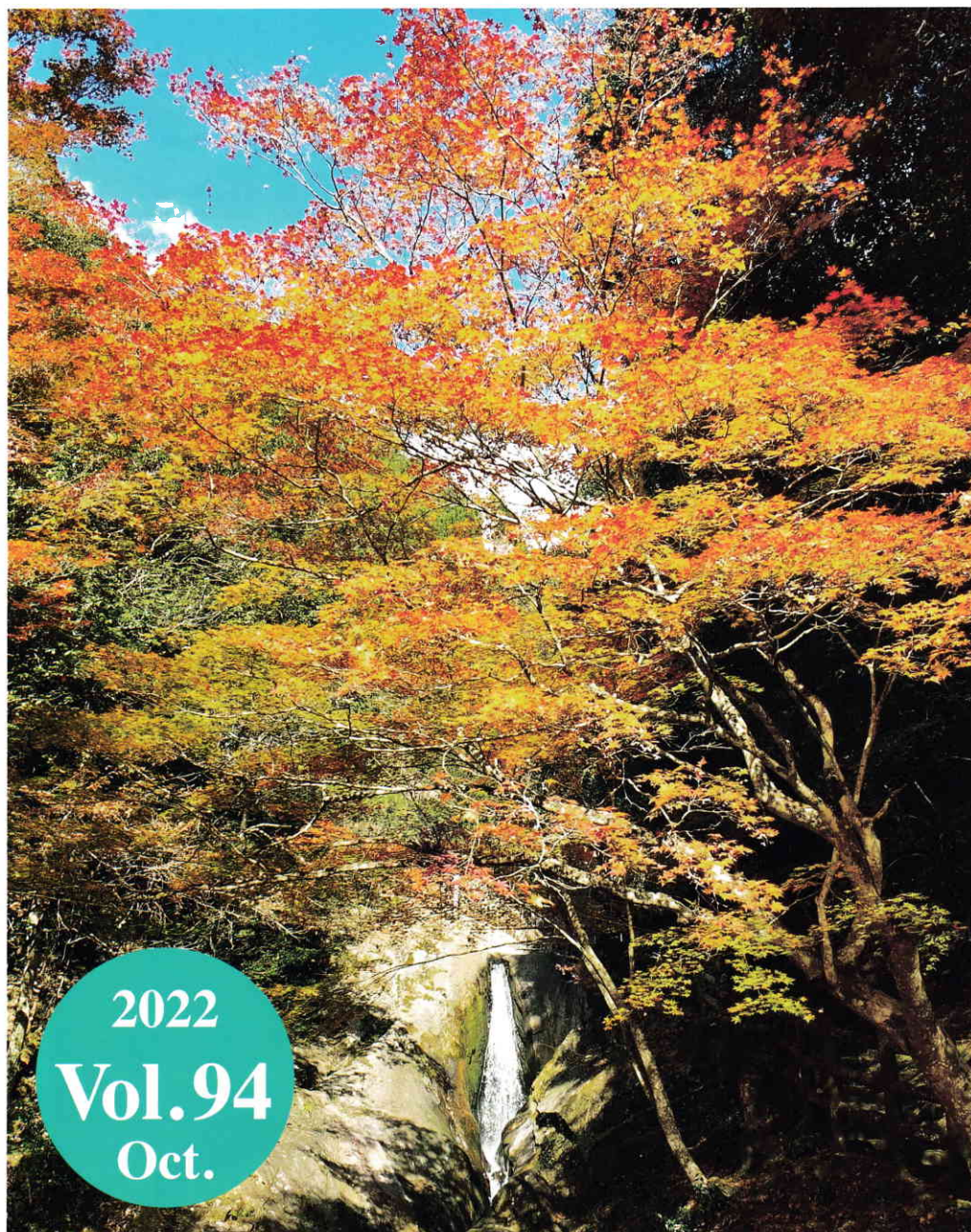


ひろしまの緑

発行 公益社団法人広島県みどり推進機構



令和3年度林業・環境緑化写真コンクール佳作作品
タイトル：「紅葉 ～三郎の滝～」
撮影者：河津祥太郎さん（広島市）

目次	
就任のごあいさつ……………	2
三次市立塩町中学校緑化活動……………	3
広島県緑の少年団活動発表会……………	4
こいPayによる募金……………	5
緑化センターのドングリの木……………	5
林業・環境緑化写真コンクール作品募集……………	6
イベント掲示板……………	6
豊松緑の少年団……………	7
広島県緑化ポスター原画コンクール……………	8



広島県みどり推進

検索

URL <https://www.green-hiroshima.or.jp>



 緑の募金

『秋のキャンペーン』

(9月～10月)

ご協力を
よろしくお願いいたします

就任のごあいさつ

一般社団法人広島県木材組合連合会会長 竹内 徳將



平素は、一般社団法人広島県木材組合連合会の運営に關しまして、ご理解とご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。去る5月25日に、3年振りにリアルで開催された総会後の理事会において、広島県木連の会長に就任いたしました竹内と申します。広島県木連は、県内外の木材業者約370社が集う団体であり、人にも環境にもやさしい木材の利用促進を通じて、木材産業の振興による本県経済の活性化と循環型社会の形成、豊かな県民生活の実現への寄与を目的に活動しております。

さて、私はキリン木材株式会社の社長をしてありますが、社名にあるよう

に弊社は創業時、キリンビールの木箱を作っております。それから約30年間、米ツガ製材事業に従事した後、現在はプレカット事業をメインとして30年近くになります。戦後、国産材で木箱を作り、外材ブームで米ツガ丸太を輸入、製材を始めたものの、米国西岸の優良材を伐りつくし、丸太不足で製材事業から撤退。プレカット事業で再び国産材を扱うようになりました。しかしその後、集成材の輸入が増えるにつれ、昨年のウッドショックまでは、建物への国産ムク材の使用がまたぐつと減少しておりました。これまでの世の中は、国々が協力し合いながら経済

を發展させてきました。しかし新型コロナウイルスが世界に蔓延し、更に今年に入りロシアのウクライナ侵攻が始まると、多方面で海外依存リスクが高まっています。木材流通業者にとっても、仕入れの選択肢が絞られることは厳しいことですが、川上から川下まで協力して国産材の安定利用を考えたいと思います。

広島県木連では今年度の事業の一つとして、広島県みどり推進機構から国土緑化推進機構が実施する「緑と水の森林ファンド」事業の助成を受け、広島工業大学の「建築分野における木材利用センター」と連携し、平成28年か

ら取り組んでいる「ひろもくデザインアワード」第8回を実施いたします。これは木製ベンチのデザイン募集、試作、公共施設への展示活用を通じて、木材利用に関する普及啓発、人材育成など、県民への木材利用促進キャンペーンを総合的に展開し、木材利用の機運醸成とともに、「木の文化」復活や森林の重要性に対する理解の推進に繋げ、「国民参加の森林づくり」運動の展開に繋げてまいりますので、今後ともご協力をよろしくお願い致します。

みどりづくり活動支援事業紹介

塩町中学校の緑化活動

学校の概要

三次市立塩町中学校は、三次市東部地区に位置する生徒数188名の学校です。山を切り拓いた場所に建てられた学校で時にはシカなどの動物が校舎周辺で見られることもあるほか、敷地内には前方後円墳をはじめ古墳十数基（勇免古墳群）があります。また校区内には江の川の支流である馬洗川等多くの川が流れ、生徒たちは自然に囲まれた環境の中で育っています。

取り組み内容等

学校では、以前から生徒会の呼びかけで生徒ボランティアを募り、学校前



多くの保護者の方に作業していただきました



花植えボランティア作業には、毎回多くの生徒が積極的に参加します



「自分たちが卒業する頃には、花がいっぱい咲いているといいな」

にある花壇を整備したり、パンジーなどの花を育てたりする活動を行ってき

ました。
昨年度（令和3年度）は植栽活動だけでなく、下草刈り等の環境整備作業に生徒も参画しようと、これまで保護者に行ってもらっていた整備作業を生徒も分担して行うよう計画しました。感染症流行の影響で、保護者と一緒に作業を行うことはできませんでした。雑草を、数日後に全校生徒で集めて処分をする作業を行いました。この作業を通して、「自分たちの学校は自分たちできれいに」という意識も高まり、作業後には「花壇にもっと花を植えた

い」という意見や、数年前に植えた桜が枯れてしまったので植え替えたいという案が生徒から出されました。

また、普段利用している近くのバス停に花を植えたプランターを置いたら良いのでは、という意見も出され、11月に学校周辺へのチューリップ、スイセン、パンジーの花や、桜、ハナミズキの苗木を植えるなどの活動を行い、作業には延べ151名の生徒が参加しました。来校者からは「花壇ができたんですね」「きれいに咲くといいですね」等の声をいただきました。花を植えた後には、生徒委員会活動を中心に、生徒が進んで水やりを行う姿が見られました。

環境整備や花植えを通して、学校内や地域の環境づくりについての意識が高まりつつあります。今年度も続いて「緑の募金事業」の支援をいただき、下草刈りなどの活動を行っています。今後も学校内外の緑化活動を良い伝統としてつなげ、活動を通して塩町中学校の取組を地域へ発信していきたいと思



まとめ

たかどろか、卒業してからまた見に来ますね」という声も聞かれました。

第40回

広島県緑の少年団活動発表会

開催概要

□主旨…県内の緑の少年団が一堂に会し、自然に親しみながら、相互の研さん、交流と親睦を図るとともに、自律・友愛・協同・奉仕の心を養うため、交流集会や活動発表会を開催している。

なお、今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、Webでの活動発表会を開催した。

□日時…令和4年8月3日（水）

10時20分～11時30分

□場所…Webで開催（各緑の少年団は地元から代表のみが参加）

□主催…広島県緑の少年団連盟

□参加団体…4団体
可部南グリーンズ
緑の少年団

切串緑の少年団

○ビデオ参加

東城みどりの少年団
吉和緑の少年団



開催次第

まず、広島県緑の少年団連盟竹本泰隆会長が開会のあいさつを行い、次に、各緑の少年団から日頃の活動内容を発表した後、意見交換を行った。なお、感染防止のため、一部は事前に撮影したビデオで参加した。

各緑の少年団の主な活動内容

■可部南グリーンズ緑の少年団（広島市）
少年野球を母体として、子ども達の人間性の幅を拡げるため、少年団としても毎月活動している。日常の活動場所以外に、みどりの集い、ひろしま山の日県民の集い、緑の少年団交流集会、自然体験思い出つくり、卒団記念植樹と県内各地に出かけて、森林や自然とふれあい、日常では体験できない様々な活動を行っている。



■切串緑の少年団（江田島市）

学校での緑化活動や学校の南に位置する古鷹山にある学校林での森林体験活動を行っている。豪雨災害で被災した学校林をみんなで復旧・整備したり、古鷹山ビオトープを整備するために、植物を植えたり、生物を観察したりしている。更に、海に近いことを活かして、さとうみ学習も行っている。



■東城みどりの少年団（庄原市）

学校での花いっぱい運動や委員会活動で育てた花を地域へ贈ったり、地域の伝統行事の大山供養田植えに参加したりするなど様々な体験を行っている。地域の豊かな自然を利用した特徴的な活動を行っており、学校の裏山をネバランドと名付け、森林の働きや整備の方法を学ぶ場としている。

■吉和緑の少年団（廿日市市）

小・中一貫校であることを活かして、学校や周辺での緑化活動の他、小中学生が連携して吉和地域の優れた自然環境を学ぶため、森の植物観察、川の生き物調べや水質調査、野鳥観察等の自然観察を行っている。また、安田林業での苗木作り等の職場体験（中1）を通じて、普段は気付かない自分達が住んでいる地域の素晴らしさを改めて実感することに繋がっている。



スマホのQRコード 決済による募金手法

第2弾

広島みどり推進機構では、第2弾として、(株)広島銀行が提供する『こいPay』アプリによる募金手法を導入しました。当面は、写真のように、募金箱の傍に設置していきますので、募金への協力をよろしくお願いいたします。

募金方法は
①こいPayアプリを立上げ、QRコードを読み込み
②募金額を入力し、支払い

また、このQRコードを設置する店舗等を募集しています。現金を扱わずに募金に協力することが可能となります。ご関心の方は、広島県みどり推進機構にお問合せください。

☎082-513-4840

こいPay



10月は「どんぐりの季節」、多くの植物が実りを迎えます。

園内には、およそ20種類の「どんぐりの木」が自生、または植栽されており、常緑樹のカシ、シイノキ類や、落葉樹のコナラ、クヌギ、カシワの他、たくさんのどんぐりの木に出会えます。散策前にはレストハウスや管理事務所で、ぜひ「どんぐりマップ」を手にとってください。HPでもPDFデータをダウンロードすることができますよ。

このマップには、園内で見られるド

広島県緑化センターの『どんぐりの木』

ングリの木の位置や、写真を載せています。大きさや模様の違いに気づき、どんぐり博士に一步近づけること間違いなしです。実物をじつと見比べて観察するのも10月ならでは楽しみです。

10月22日(土)には、家族向けの研修会「どんぐり教室」を開催します。どんぐりの生態や、遊びを一緒に学びませんか？ 詳しくはHPやイベント案内チラシをご覧ください。花が少なく、紅葉には少し早い10月ですが、秋の風を肌で感じながら散策してみてもいかがでしょうか。

ひろしま遊学の森スタンプラリーも開催中！



アラカシ



アカガシ



シラカシ



アベマキ



スダジイ



ツクバネガシ



マテバシイ



HPどんぐりマップ



令和
4年度

林業・環境緑化写真コンクール作品募集

森林・林業・環境緑化をテーマにした写真を募集します。

募集期間

令和4年9月1日▶令和5年1月31日

お問い合わせ・送り先

広島県林業改良普及協会

〒730-8511 広島市中区基町10-52 広島県庁林業課内

TEL.082-513-4840 FAX.082-223-3583

■題 材

①県民参加による森林整備やその普及・啓発活動、その成果を示す風景。②県内の林業作業風景（植樹を含む）、林相、山村の民家、森、奇岩、山村の祭り、木造建築、木材の加工、林産物生産などを対象としたもの。③学校・工場・広場などの環境緑化のための植樹作業風景、森林レクリエーション施設などの利用風景などを対象としたもの。写真は、横位置・縦位置のいずれも可、応募点数に制限はありませんが、未発表の作品に限ります。

■応募資格

広島県内にお住まいの方ならどなたでも応募できます。ただし、職業写真家はご遠慮ください。

■応募方法

次のいずれかで応募ください。
・郵送による応募：写真サイズは2L判（12.7cm×17.8cm）

・Eメールによる応募：デジタルファイル（1メガバイト以上）
・共通事項：「応募票」に住所・氏名・撮影年月日・場所・主題等を記入し、写真とともに送ってください。

■賞および賞品

特選（賞金2万円）2点／入選（賞金5千円）10点／佳作（賞金3千円）若干

■入賞発表

結果は、令和5年4月1日 広島県林業改良普及協会発行の「ひろしまの林業」及びホームページ上に発表します。

■その他

特選・入選作品は、令和5年度「ひろしまの林業」の表紙に使用します。その他の作品も、県民の緑化意識の啓発、高揚を図るため、林業・環境緑化関係の広報資料として使用します。

応募作品の著作権は、広島県林業改良普及協会に帰属するため、応募作品は返却されません。郵送による応募の入賞者には、ネガ・ポジ・デジタルデータを記録したCDを提出していただきます。

主催／（公社）広島県みどり推進機構・（一社）広島県森林協会・広島県森林組合連合会・広島県林業改良普及協会

イベント掲示板（10月～12月）

行 事 名	実 施 日	料 金	申込（期限）	内 容
広島県緑化センター TEL 082-899-2811 広島市東区福田町 http://ryokka-c.jp/				
秋のきのこ教室	10月2日（日）	無 料	自由参加	園内での採集をし、午後から学習室に持ち寄り鑑定 ※採集用のカゴ持参、荒天中止
10月の自然探勝	10月7日（金）	無 料	自由参加	散策路を歩きながら、植物観察、荒天中止
三本木山自然探勝	10月15日（土）	無 料	自由参加	三本木山頂を目指しながら植物観察、荒天中止
どんぐり教室	10月22日（土）	無 料	要予約先着15名	どんぐりのお話や、遊び方を学ぶ
つづらふじでカゴ作り	10月23日（日）	材料費1500円	要予約先着15組	作り方の基本を学び、実践
第12回こども写生大会	10月29日（土）	無 料	自由参加	園内のお気に入りの場所で自由に絵を描く ※画用紙以外の画材持参
松の手入れ（秋）	11月1日（火）	無 料	要予約先着15名	秋の松の手入れを学び、屋外にて実践 ※剪定鋏・手鋸持参
ネイチャーゲーム	11月3日（木・祝）	無 料	随時受付	自然の中で、さまざまな遊びを体験
どんぐりを見分けよう	11月3日（木・祝）	無 料	随時受付	どんぐりを集めて、種類を見分ける
秋の写真教室	11月10日（木）	無 料	要予約先着15名	植物の写真撮影を学ぶ ※カメラ持参
11月の自然探勝	11月11日（金）	無 料	自由参加	園内を散策しながら、植物観察 ※ルーペ持参
「実とたね」の世界	11月11日（金）	無 料	自由参加	園内を散策しながら、植物を学ぶ ※ルーペ持参
剪定基本マスター講座	11月23日（水・祝）	無 料	要予約先着15名	剪定の基本を学び、屋外にて実践 ※剪定鋏・手鋸持参 見学不可
クリスマスリース作り	12月4日（日）	材料費800円	要予約先着30名	リースに関する講義の後、作品作り
冬のバードウォッチング	12月10日（土）	無 料	自由参加	散策路を歩きながら、冬鳥の観察 ※双眼鏡持参 荒天中止
常緑広葉樹の見分け方	12月15日（木）	無 料	自由参加	室内にて実物の枝葉で、見分け方の講義 ※ルーペ持参
藤ヶ丸山～呉菱々宇山縦走	12月16日（金）	無 料	要予約先着15名	健脚向け、トレッキング ※軽食・雨具持参 荒天中止
粘土で正月飾りを作ろう	12月18日（日）	材料費1000円	要予約先着25組	粘土でお正月飾り製作に挑戦 ※小学生以上対象
県立もみのき森林公園 TEL 0829-77-2011 廿日市市吉和 http://www.mominoki.or.jp/				
森のフェスティバル	10月2日（日）	一部有料	一部要予約	森のボランティア、森のネイチャーゲーム、森のクラフト教室等
広島県立中央森林公園 TEL 0848-86-9101 三原市本郷町 http://www.chuo-shinrin-koen.or.jp/				
三景園もみじまつり	11月4日（金）～23日（水・祝）	一部有料	自由参加	期間中の土日はライトアップあり
絵画コンクール	11月5日（土）・6日（日）・12日（土）・13日（日）・19日（土）・20日（日）	無 料	自由参加	三景園の秋を描こう
季節の寄せ植え教室	11月6日（日）・20日（日）	有 料	要予約	秋の寄せ植え・冬の寄せ植え
正月飾り作り講座	12月25日（土）	有 料	要予約	園内の松や梅を使って正月花を生けよう

※新型コロナウイルス感染防止のため、イベント、研修会等を中止や延期する場合がありますので、ホームページやSNS等で最新の情報をご確認ください。

豊松緑の少年団 《神石高原町》

豊松緑の少年団は、平成4年に設立され、豊松小学校の全児童が加入し、現在、団員数は14人です。少年団は、帝釈峡や仙養ヶ原など豊かな自然に囲まれた神石高原町下豊松で、学習・奉仕・レクリエーション活動を組み合わせて、次のような活動を行っています。



少年団の皆さん

自然保護・清掃活動

郷土の自然を大切にする活動として、春の米見山山頂への遠足時を活用して登山道及び山頂にある地域体験交流施設「紙ヒコーキタワー」の周辺の自然探索・ゴミ拾いを全少年団員と引率教職員で行いました。登山道の周辺を見ながら歩いていくことで、自分た

ちの周りの自然を大切に思う心情や自然保護への関心が高まってきました。山頂の「紙ヒコーキタワー」は本地域内外からいろいろな人々が訪れる施設であることも合わせ、豊かな自然に囲まれた環境を守ることの大切さを感じさせていきたいです。



クリーン活動

豊かな木々に囲まれた学校のグラウンド周りや登下校道には周辺の木々から沢山の落葉が落ちています。そこで、地域の方々にも協力していただいて落葉拾いを行い、学校周辺や登下校道周辺の清掃及び自然環境の整備を行いました。落葉集めを通して季節を感じることもでき、秋から冬にかけての大切な活動として続けていきたいです。

団員数に対して落ち葉の量が多いですが、地域の方もたくさん参加してくださり、一緒に活動することができました。



とよまる公園整備

地域の皆さんと作った森の中の「とよまる公園」。この名前は児童から募集して決まった名前であり、団員はこの公園に愛着を感じています。公園をもっと魅力的にするために自分たちができることを考え、花を植えたり、木の階段や看板を設置したりしました。また、全校や学級で度々訪れ、自然の中で遊んだり、キャンプなどをしてきました。学校周辺は自然豊で森林も多いですが、普段自然の中で遊ぶことが少ないです。この公園ができたこと



で、自然の中での多くの体験ができました。森林での体験を通して、自然を楽しむ、大切に作る気持ちを育てていきたいです。

一人一鉢「花いっぱい」活動

団員一人一人プランターや鉢に、一人一鉢、栽培活動として前半はサルビア、後半はパンジーを育てました。それぞれのプランターには、自分の思いを言葉やイラストで表したフラワーラベルを添え、栽培活動への意欲を高めました。自然豊かな環境の中で育っている子どもたちですが、自分たちが主体的に活動し、花いっぱい生活環境を創り出していくことは大切なことであり、また、一人一人が自分のプランターや鉢を持ち栽培していくことは、責任感の高まりや心の豊かさを育てることに繋がると考えています。



令和4年度 広島県緑化ポスター原画コンクール 応募多数の中から 入選作品が決定しました！

次代を担う子供達が、森林の持つ役割、緑を守り育てることの意義・必要性を学び、考えるきっかけとなるよう、広島県緑化ポスター原画コンクールを昭和28年から実施しています。
本年度も、公益社団法人広島県みどり推進機構が主催、広島県、広島県教育委員会との共催により開催しました。県内108校から1882人の参加者があり、9月13日に審査会を開催し、次のとおり入賞者が決定しました。
(順不同、敬称略)

◎特選（広島県知事賞）

◆小学校の部

原田 恭輔（広島県立龍王小学校2年）



◆中学校の部

川北結衣菜（広島県立松賀中学校3年）



◆高等学校の部

佐竹 南穂（如水館高等学校1年）



◆特別支援学校の部

谷口 弥咲（広島県立真特別支援学校高等部1年）



◎入選（広島県教育委員会賞）

◆小学校の部

- 速水ほのか（広島県立五日市中央小学校1年）
- 佐々木千帆（広島県立亀崎小学校2年）
- 昼田 陵真（福山市立日吉台小学校3年）
- 加藤 未衣（広島県立五日市中央小学校4年）
- 延藤 春音（広島県立東野小学校5年）
- 三好 舞花（広島県立古市小学校6年）

◆中学校の部

- 荻野 愛未（広島県立松賀中学校1年）
- 村上瑠愛良（広島県立城山中学校2年）
- 廣川 日和（福山市立城南中学校3年）

◆高等学校の部

加藤匠之将（広島県立祇園北高等学校2年）

◆特別支援学校の部

山崎 蒼（広島県立真特別支援学校中等部2年）

◎佳作（公益社団法人広島県みどり推進機構理事長賞）

◆小学校の部

- 福村 凛莉（広島県立宇品東小学校1年）
- 児玉 幸菜（広島県立伴小学校1年）
- 浅尾ひろの（広島県立三入東小学校1年）
- 宮田 翔（三原市立本郷西小学校2年）
- 石渡 美緒（広島県立東野小学校2年）
- 平田 笑理（福山市立久松台小学校3年）
- 吉本 雪乃（広島県立緑井小学校3年）
- 佐々井美都（広島県立山口東小学校3年）
- 羽賀 悠人（府中市立国府小学校4年）
- 山口 和珠（府中市立国府小学校4年）
- 向井 桔梗（東広島市立豊栄小学校4年）
- 松田 若奈（広島県立竹屋小学校5年）
- 若林 咲希（広島県立古市小学校5年）
- 倉持 星那（広島県立東野小学校5年）
- 岡村 歩実（海田町立海田小学校6年）
- 石井 玲風（広島県立伴南小学校6年）
- 近藤 美世（広島県立山口東小学校6年）

◆中学校の部

- 底押 芙美（尾道市立高西中学校1年）
- 栗村依緒里（尾道市立高西中学校1年）
- 大和めばえ（広島県立城山中学校1年）
- 木坂 心水（安芸高田市立吉田中学校2年）
- 小池 結香（福山市立鷹取中学校2年）
- 城崎 心美（広島県立広島数智学園中学校2年）
- 近後 実優（福山市立新市中央中学校3年）
- 稲田 響（福山市立鷹取中学校3年）

◆高等学校の部

- 山本 柚稀（広島県立尾道東高等学校1年）
- 和田 奈穂（福山市立福山高等学校1年）

◆特別支援学校の部

- 佐々木悠樹（広島県立沼隈特別支援学校高等部1年）
- 富田 優吾（広島県立沼隈特別支援学校高等部2年）

公益社団法人 広島県みどり推進機構

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 県庁森林保全課内 TEL082-513-4840
E-mail info@green-hiroshima.or.jp
ホームページ https://www.green-hiroshima.or.jp

支 部 事 務 局

広島市	広島市役所農林整備課	082-504-2249	安芸高田市	安芸高田市役所農林水産課	0826-47-4022
広島市	呉市役所農林水産課	0823-25-3317	江田島市	江田島市役所農林水産課	0823-43-1642
広島市	竹原市役所建設課	0846-22-7746	府中市	府中町役場環境課	082-286-3244
広島市	三原市役所農林水産課	0848-67-6081	海田町	海田町役場都市整備課	082-823-9634
尾道市	尾道市役所農林水産課	0848-38-9212	熊野町	熊野町役場農林緑地課	082-820-5638
福山市	福山市役所農林水産課	084-928-1031	坂町	坂町役場産業建設課	082-820-1512
府中市	府中市役所農林課	0847-43-7132	安芸太田町	安芸太田町役場産業観光課	0826-28-1973
三次市	三次市役所農政課	0824-62-6163	北広島町	北広島町役場農林課	050-5812-1857
庄原市	庄原市役所林業振興課	0824-73-1124	大崎上島町	大崎上島町役場建設課	0846-65-3124
大竹市	大竹市役所産業振興課	0827-59-2130	世羅町	世羅町役場産業振興課	0847-22-5304
東広島市	東広島市役所農林水産課	082-420-0939	神石高原町	神石高原町役場産業課	0847-89-3337
廿日市市	廿日市市役所農林水産課	0829-30-9148			